



かけはし

【ホームページアドレス】 <http://www.akunehp.com/>

VOL.139

2023年度

No.2

当院は、地域医療の中核施設として人を大切にし、信頼される医療を目指します。



シーグラスアート(職員作品)

◆基本方針

1. 満足度の高い急性期高度医療の提供を目指します。
2. 充分な「説明と同意」による納得ある医療を心掛けます。
3. 「かかりつけ医」との密接な連携による医療を行います。
4. たゆまぬ学習と向上心による、より良い医療を目指します。
5. 公正で健全な運営を行います。

CONTENTS

*ホームページリニューアル	1	*外来診察表	6
*医療機能情報提供について	1	*8月の出水郡医師会	
*水分補給について	2	日曜祭日当番医	7
*患者さんの権利と責務	2	*病院ボランティア募集	7
*入院患者満足度調査	3~4	*意見箱について	7
*リハビリの窓	5	*編集後記	7

ホームページリニューアル

当院のホームページは2015年にリニューアルし、これまでおよそ8年利用してきました。今般、コロナ対策などに関する情報発信における役割が大きくなり、ホームページの有用性が一層高まつたことから、ご利用いただけます。皆さまがパソコンやスマートフォンで必要な情報をこれまでより探しやすくなるようデザインを見直し、見やすくわかりやすいサイトになるよう各ページデザインを大幅に変更し、このほど8年ぶりにホームページの全面リニューアルを実施し、6月30日(金)に公開しました。

ホームページのリニューアルに伴い、健康教室の開催案内など内容を充実いたしました。

これまで以上に積極的に最新情報を発信していきますので、ぜひ、たくさんのページをご覧ください。

今後も引き続き「地域医療の中核施設として人を大切にし、信頼される医療」を目指して、ホームページで最新の情報をわかりやすく提供しながら、幅広い広報活動を展開してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。そして、お気づきの点がありましたら、ご連絡くださいますようお願いします。

＜リニューアル後のトップページ＞

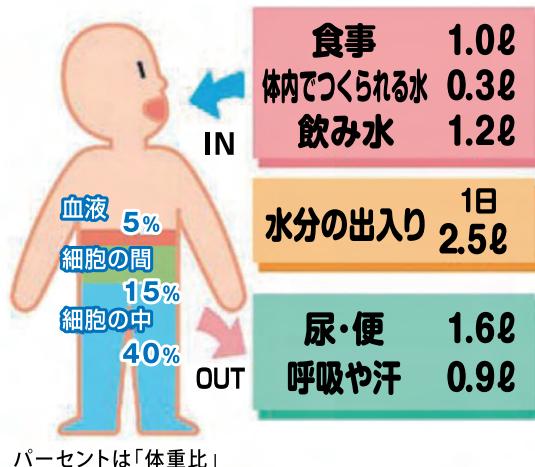
医療機能情報提供について

当院の病院機能やサービスについて県に報告したデータをもとに鹿児島県ホームページにて公開されております。閲覧も可能となっております。また、同内容を1階医療情報センター内で自由に閲覧できるよう冊子を配置しております。鹿児島県ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/>

水分補給をしっかりしましょう！

梅雨も明けて夏の日差しが強くなってきました。

汗をかかなくても食事が少ない方や水分を取らない方は脱水症になってしまいます。



少しでもおかしいと思ったら
脱水症を疑いましょう！
水分補給が大切です。



熱中症環境保健マニュアル（2022）より

こまめな水分補給で脱水を防ごう～水分の摂り方①～

食事のときだけではなく、朝起きてから、日中の通勤・通学や運動の前後、入浴後、夜寝る前など、こまめに水分を摂るようにしましょう。

◇水やお茶、スポーツのときにはスポーツドリンクなど

◇ジュースは飲みすぎ注意！

1回コップ1杯程度
1日6～8回が目安です。

経口補水液を作ってみましょう

～水分の摂り方②～

汗をたくさんかいたとき、下痢や嘔吐がある時は、水分だけでなくさらに塩分（電解質）も必要です。

～材料（作りやすい分量）～

■水 1 L	■砂糖 40 g
■塩 3 g	■レモン 適量（※なくてもよい）



※市販の経口補水液を自宅に
1本置いておくといざという時に
便利です

患者さんの権利と責務

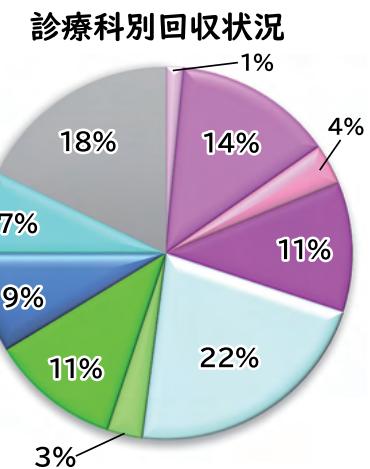
～出水郡医師会広域医療センターは患者さんの権利を尊重します～

- だれでもが良質で安全な医療を受ける権利があります。
- 人としての尊厳は、全ての医療において尊重されます。
- 医療上の全ての個人情報は保護されます。
- 検査や治療、薬の内容等については、十分な情報提供と説明を受けて、理解と同意に基づいた医療を受ける権利があります。
- 診療録等の内容については、本院の規則に基づき、情報開示を受ける権利があります。
- 自らの健康に関する情報は、医療提供者に早く、正確に伝える責務があります。
- 病院の諸規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来たさないように配慮する責務があります。
- 他の医師や第三者の意見を聞き、納得した医療を受ける権利（セカンドオピニオン）があります。

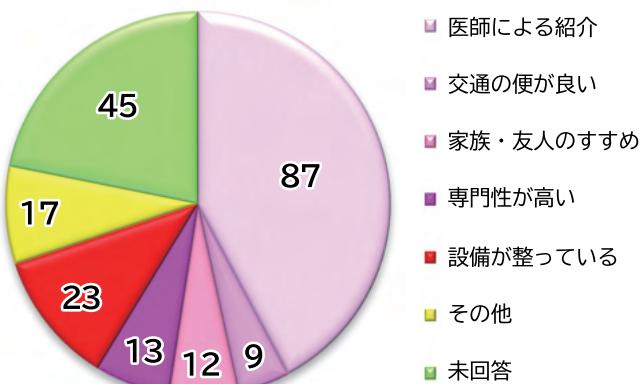
入院満足度調査

当院では、皆様からの率直なご意見を頂き、患者さんにとってよりよい病院になるために毎年「満足度調査」を実施し、サービス改善に取り組んでおります。2022年度の調査結果を下記にまとめましたのでご報告します。
実施期間:2022年11月17日(木)~2023年1月26日(木) 回答数:189枚

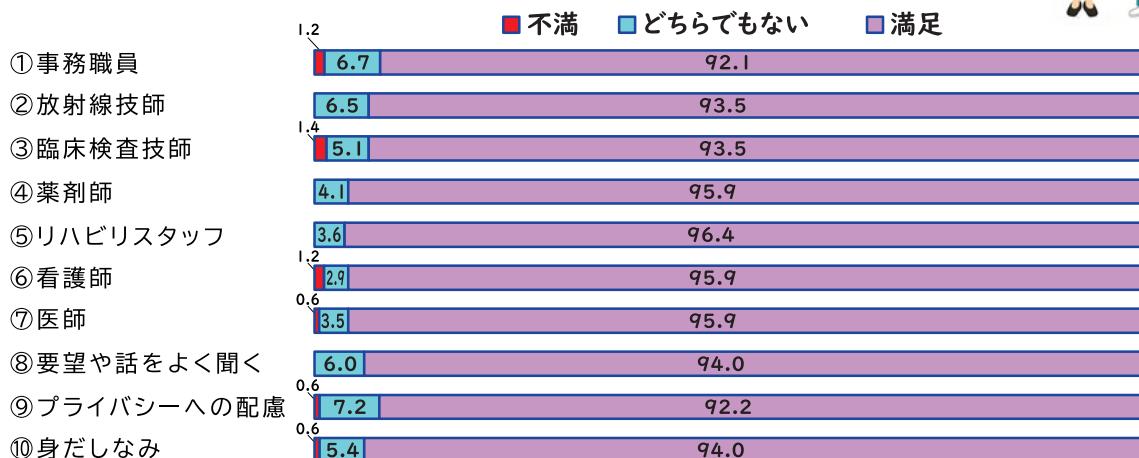
- 一般内科
- 循環器内科
- 脳神経内科
- 脳神経外科
- 整形外科
- 眼科
- リハビリ
- 泌尿器科
- 麻酔科
- 放射線科
- 耳鼻咽喉科
- 血液内科
- 消化器外科
- 消化器内科
- 未記入



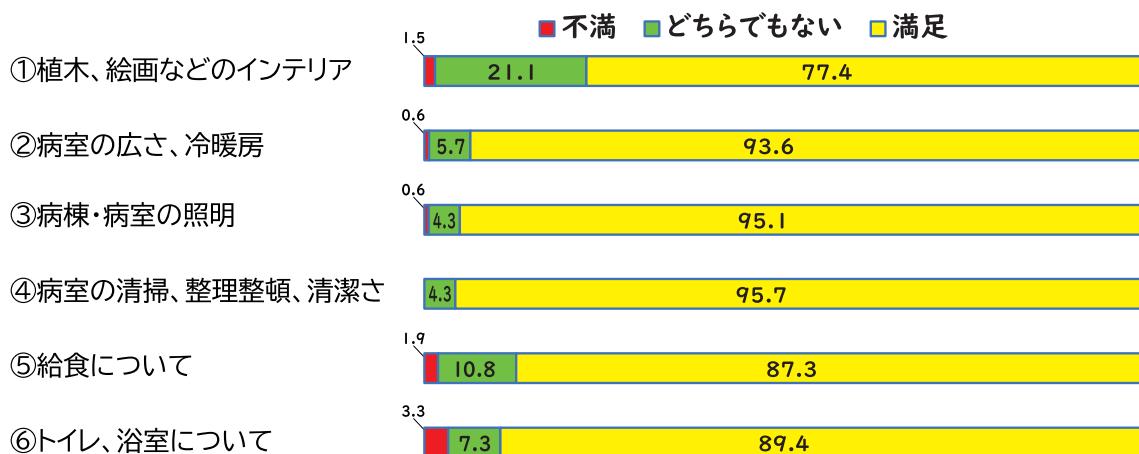
当院を選んだ理由 (複数回答) n=206



職員の身だしなみ言葉遣いや態度

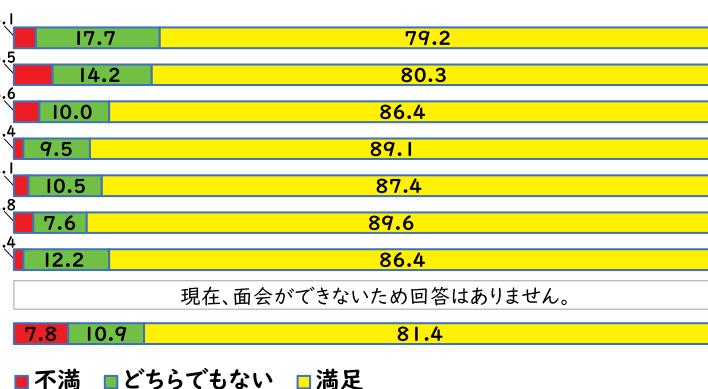


施設・設備・機能



時間管理についてはどうでしたか

- ①入浴の回数、時間
- ②検査の待ち時間
- ③リハビリの開始時間
- ④医師・看護師の検査の説明時間
- ⑤ナースコール対応までの時間
- ⑥食事の配膳時間
- ⑦消灯時間(21:00)
- ⑧面会時間(8:00~20:00)
- ⑨入院決定から病棟に入院するまでの時間



情報提供や職員の説明はどうでしたか

- ①当院の理念や基本方針
- ②患者の権利と責務
- ③看護師の説明
- ④入院時の診療計画
- ⑤医師の説明
- ⑥緊急時の避難方法の説明
- ⑦薬の説明
- ⑧医療福祉相談係りの説明
- ⑨退院時の説明
- ⑩約束・予約の時間変更の説明



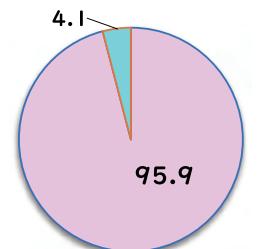
治療の満足度



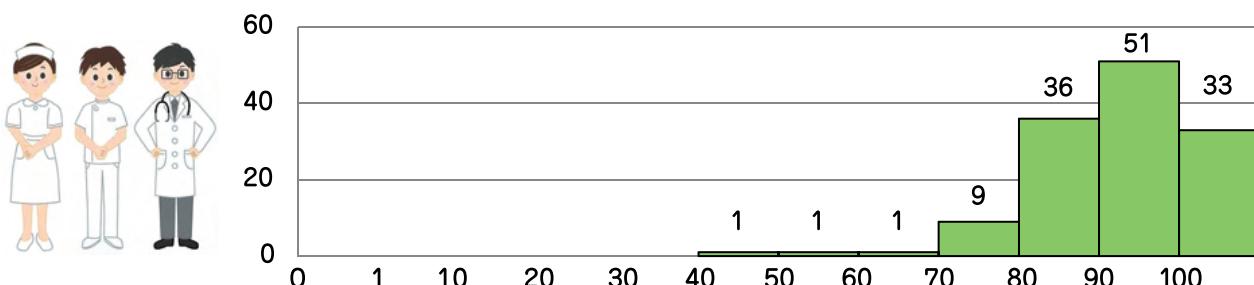
地域における評判



当院を知人などに奨めたい



入院満足度調査における当院の総合評価



職員の接遇は90%以上の高評価をいただきました。待ち時間や職員の説明等については70%台を示しており、改善が必要です。今後も患者さんや地域の皆さまの声に耳を傾け、より良い病院づくりを進めてまいります。

リハビリの窓～膝の痛みについて～

「年齢とともに膝の痛みが強くなってきた」と訴える人は少なくありません。「膝の痛み」があると体を動かさなくなり、ますます症状を悪化させるという悪循環になるので注意が必要です。今回は、日常生活でもできる予防・改善の方法について、ご紹介します。

△日常生活のポイント

生活習慣や環境を改善すれば膝の痛みを和らげることが可能です。

①生活環境の見直し

和式の生活スタイルは、洋式に比べ膝に掛かる負担が大きくなりがちです。既に膝に痛みがある人は、洋式の生活スタイルに替えましょう。和式トイレは膝を深く曲げてしゃがむ為、膝への負担も大きくなります。和式便器の上に置いて洋式便器として使える簡易洋式便座があります。椅子やソファ、ベッドを使うと、立ち座りも楽になり、膝に掛かる負担が軽減されます。正座は膝へ大きな負担を掛けるので椅子に座る生活をして、できるだけ正座をしないように心掛けましょう。



- ④荷物は左右均等に持つ
荷物を持つとき、ほとんど的人は左右どちらかに片寄って持つ癖があります。

②肥満の解消

膝の関節に最も負担を掛けるのが肥満です。食事と運動（ウォーキングなど）を組み合わせて無理のないダイエットをしましょう。

③階段では手すりを使う

膝に痛みがある人は、階段よりもエスカレーターやエレベーターを利用すると良いでしょう。階段をかり持って体重を支えましょう。上る時には、痛みの少ない方の足で1段上り、痛みの強い足をそろえます。逆に下る時は痛みの強い足から1段下りて、痛みの少ない足をそろえるようにします。

⑤杖・押し車の活用

歩行時に膝の痛みが起きる場合は、杖や押し車を使うことで膝への負担を軽減し、膝の痛みを和らげることができます。杖や押し車には、いろいろな種類があるので、生活や症状に合わせて選びましょう。

⑥膝を強化する体操

膝の関節の周囲にある筋肉を強化することで、膝の衰えを予防することができます。

- (1) 椅子に腰かけた状態から右膝の位置が変わらないように気をつけながら右足のつま先を天井にむけて膝を伸ばします。膝が地面と平行になつたら、5秒程度静止。ゆっくり膝を降ろします。同様に左足も。



*運動の効果には個人差がありますが毎日、気長に続けることが大切です。

(2) 卷いたタオルを膝の下に入れて

横になり、両足を真つすぐ伸ばします。膝でタオルを床に押しつけるようにし、力を入れたままゆづくり5数えて力を抜きます。これを10回繰り返します。



外来診察表

令和5年7月1日 現在

診療科目		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
循環器内科	午前	内匠 拓朗	東 祐大	安崎 和博	検査日	内匠 拓朗	
		東 祐大	桑原 紳太郎	桑原 紳太郎		安崎 和博	予約検査
		木原 悠起				立石 繁宜	
	午後	大石 充 (鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学教授) 第3水曜日診察 ※都合により第4水曜日になる月もあります。					
(一般内科)	午前	(内匠・東)		(安崎・桑原)		(内匠・安崎)	
心臓血管外科	午前		【第2】(熊本中央病院・心臓血管外科)				
呼吸器外科	午前午後				永田 俊行 (鹿児島大学呼吸器外科)		
脳神経内科	午前	児玉 大介 (鹿児島大学)					
血液内科	午前午後				有馬 直佑 (鹿児島大学)		
眼科	午前	松下 裕亮	松下 裕亮	松下 裕亮	松下 裕亮		
	午後	手術日	松下 裕亮	手術日	松下 裕亮		
脳神経外科	午前	手術日	有田 和徳	有田 和徳	有田 和徳	検査日	予約検査
	午後	有田 和徳	有田 和徳	有田 和徳	有田 和徳		
整形外科	午前	山下 芳隆	手術日	藤善 卓弥	手術日	山下 芳隆	
		藤善 卓弥		脇丸 祐		脇丸 祐	予約検査
				白澤 美順		鹿児島大学整形外科 (隔週)	
	午後	谷口 昇 (鹿児島大学 整形外科学教授) 第4火曜日 ※要予約/要紹介					
泌尿器科	午前	鶴田 雅史 岡村 俊介	手術日	鶴田 雅史 岡村 俊介	鶴田 雅史 岡村 俊介	鶴田 雅史 岡村 俊介	予約検査
放射線科	午前			堀之内 信 (非常勤)			
耳鼻咽喉科 (12:30まで受付)	午前午後		山下 勝 (鹿児島大学 耳鼻咽喉科 ・頭頸部外科学教授)			鹿児島大学 耳鼻咽喉科 ・頭頸部外科	
消化器病センター	午前	消化器内科	門松 佑加子	上野 雄一 門松 佑加子	柳 政行	上野 雄一	予約検査
		消化器外科 (一般外科)	手術日 田辺(午前)			手術日 小田原 晃	
	午前午後	化学療法外来	(今村 博)	柳 政行	(今村 博)	今村 博	
	午後	緩和ケア外来			野田 昌宏 (14:00~16:00)		
	午後	セカンドオピニオン外来		今村/柳 (16:00~16:30)			
	午前	胃カメラ	上野 雄一	上野/門松	熊本大学 消化器内科	上野/門松	門松 佑加子
	午後	大腸カメラ	上野 雄一	上野/門松	熊本大学 消化器内科	上野/門松	門松 佑加子
	午後	肝臓内科	馬場 芳郎 (鹿児島厚生連病院 肝臓内科)	第1・3金曜日診察(受付 13:30~15:30) ※要予約/要紹介			
	午前午後	乳腺外来	新田 吉陽 (鹿児島大学 乳腺・甲状腺外科)	第1木曜日診察(受付 8:30~14:00) ※要予約/要紹介			

※各診療科・担当医の診察日を確認の上、「地域医療連携室」を通して御紹介下さい。(要予約・要紹介)

※ただし急患はこの限りではありません。

※一般内科は循環器内科と併用の診察となる為、待ち時間が長くなる場合がございます。

※消化器病センターのみセカンドオピニオン外来を設置、他科については通常外来の時間帯に随時対応いたします。

8月の出水郡医師会 日曜祭日当番医

変更になる場合がございますので、受診される前に医療機関にお問い合わせ下さい。



日曜	市町	医療機関	TEL	医療機関	TEL
8月 6日(日)	出水	友愛クリニック	64-2101	福田クリニック	79-3775
	阿久根	有村産婦人科・内科	73-4180		
	長島	長島クリニック	88-6405		
11日(金)	出水	つかさとクリニック	67-5560		
	阿久根	内山病院	73-1551		
	長島				
13日(日)	出水	東医院	67-1861	福田クリニック	79-3775
	阿久根	鶴見医院	73-0553		
	長島	鷹巣診療所	86-0054		
20日(日)	出水	吉田耳鼻咽喉科医院	62-0170	福田クリニック	79-3775
	阿久根	しみずこども医院	68-0633		
	長島	平尾診療所	88-2595		
27日(日)	出水	高尾野診療所	82-0017	福田クリニック	79-3775
	阿久根	いまむらクリニック	73-1700		
	長島				

病院ボランティア募集

出水郡医師会広域医療センターでは、患者さんの生活の質の向上、地域の人々への病院理解、病院職員への啓蒙などを目的としてボランティアを募集しています。

活動内容

1 身の回りのお世話

洗濯、買い物、床頭台の清掃
ゴミ捨て

2 話し相手

筆談、手話、本を読む等

3 その他

院内の案内
散歩に連れて行く
ベッドの移動
荷物の搬送
草刈、花壇の整備等

(現在は「コロナ禍で内容を制限しています。)

出水郡医師会広域医療センター

(応募・お問い合わせ)

総務課まで

TEL 73-1331
(内線 1371・1374)

※どうぞお気軽にお問い合わせください。

お知らせ

意見箱について

当院では、総合受付、各病棟の患者食堂など院内10カ所に意見箱を設置しております。
当院へのご意見・ご要望などをお寄せ下さい。なお、回答・検討・改善事項を各フロアの掲示板に掲載していますのでよろしくお願い致します。



編集後記

夏になり、気温が非常に高く暑い日が続いています。また、新型コロナやインフルエンザ、小児における感染症などの患者が多くなっています。こういう時こそ健康第一でいきたいですね。皆さんも感染に熱中症にと気を付ける事ばかりだと思いますが、無理をせずお過ごしください。

(松下)